

17 精巣腫瘍

※ レジメン名称を クリック または Ctrl+クリック してください。該当ページに移動します。

※ 印刷時は、“現在のページを印刷する” を選んでください。

	分 類	コード	レジメン名 称	備 考
1	共通	17001-1A	BEP 療法(1,2 クール目)	
2	共通	17001-2A	BEP 療法(3 クール目以降)	
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

※ レジメン名称を クリック または Ctrl+クリック してください。該当ページに移動します。

※ 印刷時は、“現在のページを印刷する” を選んでください。

17001

精巣腫瘍

BEP 療法(1、2クール目)

申請科

泌尿器科

H.27.8 改訂 H30.7 改訂 R2.3 改訂 R2.6 改訂 R3.5 改訂 R3.12 改訂 R7.6 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
ブレオ (bleomycin)	30mg/body	div.	day3、10、17
エトポシド (etoposide)	100mg/m ²	div.	day2~6
シスプラチン (cisplatin)	20mg/m ²	div.	day2~6

3週毎 4~6回

Regimen

内服	アプレピタントカプセルを併用する。 day2 アプレピタントカプセル125mg 化学療法前 1回 day3~6 アプレピタントカプセル80mg 分1 朝食後	30分	メイン③生理食塩液 100mL 1B メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa125mg 1V
		60分	側①生理食塩液 100mL 1B ブレオ30mg 1V
	day1	90分	側②5%ブドウ糖液 500mL 1B エトポシド注 ()mg
6時間	メイン①ソルデム3A 500mL 1B	30分	側③マンニットールS注射液300mL 1B
6時間	メイン②ソルデム6 500mL 1B	2時間	側④生理食塩液 500mL 1B
6時間	メイン③ソルデム3A 500mL 1B		シスプラチン注 ()mg
	day2、4~6		
6時間	メイン①ソルデム6 500mL 1B	5分	側⑤生理食塩液 50mL 1B
	※前日払い出し	6時間	メイン④ソルデム3A 500mL 1B
30分	メイン②グラニセトロン点滴静注バッグ1mg 1B	6時間	メイン⑤ソルデム6 500mL 1B
			day7
30分	メイン③生理食塩液 100mL 1B メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa125mg 1V	6時間	メイン①ソルデム3A 500mL 1B
90分	側①5%ブドウ糖液 500mL 1B エトポシド注 ()mg	30分	メイン①グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B
30分	側②マンニットールS注射液300mL 1B	60分	側①生理食塩液 100mL 1B
2時間	側③生理食塩液 500mL 1B シスプラチン注 ()mg	5分	ブレオ30mg 1V
5分	側④生理食塩液 50mL 1B		側②生理食塩液 50mL 1B
7時間	メイン④ソルデム3A 500mL 1B		
6時間	メイン⑤ソルデム6 500mL 1B		
	day3		
6時間	メイン①ソルデム3A 500mL 1B		
	※前日払い出し		
30分	メイン②グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B		
			備 考
			<推奨制吐剤>現行に追加 オランザピン OD 錠 5mg 1錠 分1 夕食後 day2~7 ・オランザピン OD 錠は内服处方オーダー ・オランザピン OD 錠は最大 6 日間の投与を目安 ・オランザピン OD 錠は糖尿病患者及び糖尿病の既往のある患者 には禁忌
			【レジメンシステム登録】 17001-1A BEP 療法(1、2 クール目) ・アプレピタントはレジメン内の処方に登録

17001

精巣腫瘍

BEP 療法(3 クール目以降)

申請科

泌尿器科

H27.8 改訂 H30.7 改訂 R2.3 改訂 R2.6 改訂 R3.5 改訂 R3.12 改訂 R7.6 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1 クール)
エトポシド (etoposide)	100mg/m ²	div.	day2~6
シスプラチン (cisplatin)	20mg/m ²	div.	day2~6

3週毎

4~6回

Regimen

内服	アプレビタントカプセルを併用する。 day2 アプレビタントカプセル125mg 化学療法前 1回 day3~6 アプレビタントカプセル80mg 分1 朝食後	6時間	day7 メイン①ソルデム3A 500mL 1B
day1			
6時間	メイン①ソルデム3A 500mL 1B		
6時間	メイン②ソルデム6 500mL 1B		
6時間	メイン③ソルデム3A 500mL 1B		
day2~6			
6時間	メイン①ソルデム6 500mL 1B ※前日払い出し		
30分	メイン②グラニセトロン点滴静注バッグ1mg 1B		
30分	メイン③生理食塩液 100mL 1B メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa 125mg 1V		
90分	側①5%ブドウ糖液 500mL 1B エトポシド注 ()mg		
30分	側②マンニットールS注射液300mL 1B		
2時間	側③生理食塩液 500mL 1B シスプラチン注 ()mg		
5分	側④生理食塩液 50mL 1B		
7時間	メイン④ソルデム3A 500mL 1B		
6時間	メイン⑤ソルデム6 500mL 1B		

備考

<推奨制吐剤>現行に追加
オランザピン OD 錠 5mg 1錠 分1 夕食後 day2~7
・オランザピン OD 錠は内服処方オーダ
・オランザピン OD 錠は最大 6 日間の投与を目安
・オランザピン OD 錠は糖尿病患者及び糖尿病の既往のある患者には禁忌

【レジメンシステム登録】

17001-2A BEP 療法(3 クール目以降)
・アプレビタントはレジメン内の処方に登録